

2019 年度横浜市国際交流協会（YOKE）事業報告：鶴見国際交流ラウンジ運営事業

鶴見区より「鶴見国際交流ラウンジ」の運営を受託し、「鶴見区多文化共生のまちづくり宣言」にもとづき、だれもが安心して豊かに生活できる「多文化共生のまち」をめざして、各種の事業を行いました。

ア 情報提供

(ア) 多文化共生及び地域、区内のイベントに係る情報の提供

a 鶴見国際交流ラウンジニュース「手をつなごう！つるみ」の発行

発行：4月、7月、10月、2020年1月（年4回）

言語：英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ハンデル、タガログ語、日本語（7言語）

配布：164か所（区内公共施設等）

部数：A4版 8ページ 2,500部

b 取材を兼ねた「おしゃべり会」の実施

外国人と日本人との身近な場面での交流を目的として、日本の文化などのさまざまなトピックについて日本語でお話をする「おしゃべり会」を年5回実施しました。

日時：5月8日（水）～2020年1月22日（水）の間、隔月計5回

※6回目3/11は中止

参加者数：延べ43人

内容：鶴見区内の見どころ、七夕、防災、自国の歌と踊り、お正月

(イ) ホームページによる多言語情報提供

国際交流ラウンジの事業内容をPRするため、7言語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ハンデル、タガログ語、日本語）でホームページにより情報提供を行いました。加えて、鶴見区内の催物などの情報24件を6言語に多言語化しホームページで告知を行いました。

イ 相談対応

(ア) 窓口での相談対応

窓口スタッフを常時2人配置し、外国人区民に対して多言語による、相談対応や情報提供（地域の生活情報、日本語学習関連情報、国際交流情報等）を行いました。

開設時間	月曜日～土曜日 9:00～21:00 日・祝日は、9:00～17:00
対応言語	中国語、ポルトガル語、スペイン語、英語、タガログ語、韓国・朝鮮語、日本語
情報提供・相談件数	2,973件

(イ) 横浜市通訳ボランティアの派遣制度の運営

a 横浜市通訳ボランティア派遣制度の窓口業務を行いました。

派遣マッチング数401件（2020年3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため派遣中止）

b 横浜市語学ボランティア派遣依頼相談に対応しました。

語学ボランティア紹介数43件（2020年3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため派遣中止）

ウ 各種教室の実施

(ア) 子どもとその保護者向け日本語教室及び生活ガイダンスの実施

a 外国人親子カンガルーサロン

テーマにそって、日本の子育てに必要な情報や日本語を勉強しました。

日時：4月～12月 月2回（月曜日） 10:00～12:00（全12回）

参加人数：外国人親子延べ96組156人

テーマ：入園・入学、予防接種、病気・病院、お弁当づくり、防災など

b 暮らしのガイダンス

外国人に対して、日本の制度・サービスについて理解していただくため、ガイダンスを実施しました。

実施日	テーマ・内容	参加者数
5月27日（月）	小児救急ガイドンス	15人
7月15日（月）	防災講座「防災・減災」	18人

(イ) 外国につながる子どもの学習支援

区内の小中学校と連携して、ラウンジを会場に、外国につながる児童・生徒を対象に学習支援教室を開催しました。

- a ラウンジを会場に、第1・第3土曜日（10：00～12：00）に小学生対象の学習支援教室「あおぞら」、毎週月曜日（17：00～18：30）に中学生対象の学習支援教室「なないろ」を実施しました。
- b 夏休みには、ラウンジ研修室及び鶴見中央コミュニティハウスの会議室とレクホールを会場に夏休み宿題教室を実施しました（8/19、20、22、23、24日、10：00～12：00）。
- c 中学3年生に対する入試対策クラスを11月～2020年2月に開講しました。
参加人数 2,667人（小中学生延べ1,543人、ボランティア延べ1,124人）
支援教科：初期日本語、算数、英語、国語など

つるみ学習支援教室参加児童・生徒およびボランティア数 単位（人）

	参加児童・生徒延べ数	サポーター参加延べ数	合計人数（延べ）
あおぞら（8月除く）	569	415	984
なないろ（8月と11/11～2/17の中3）除く	353	270	623
なないろ：中3クラス（11/11～2/17）	125	109	234
夏休み宿題教室8月	496 （小学生434 中学生62）	330 （小学生269 中学生61）	826 （小学生703 中学生123）
合計人数（延べ）	1,543	1,124	2,667

※「あおぞら」参加児童1,003人サポーター684人、「なないろ」参加生徒540人、サポーター440人

- d 中学生以上の子どもを対象に、地域で活躍できる人材育成をめざして地域人材育成研修を実施しました。（6/22・12/23実施、3/9・3/16新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
 - (a) 中学生が3館オープンデーで中国文化を伝える「蹴羽根（チェンズ）」のポスター作製や当日の運営に携わりました。6月22日（土）参加者5人
 - (b) 高校生が「あおぞら」初期日本語指導の講師や「なないろ」の受付を担当するなど、学習支援サポーターとして活躍しました。通年10人
 - (c) 外国につながる高校生、大学生、院生を講師に招き、外国人地域人材育成の一環として入試ガイドンスと高校生活、将来の夢についての研修会を開催しました。12月23日（月）参加者35人

(ウ) 外国につながる子どもたちに対する母語・母文化継承についての多様な機会の提供

交流部会の交流イベントとして鶴見図書館と連携して世界の絵本の読み聞かせ会などを行いました。また、中学生が中国文化を伝える「蹴羽根（チェンズ）」のポスター作製や当日の運営に携わりました。外国につながる高校生や大学生が母語を生かして学習支援教室の初期日本語指導の講師となり活躍しました。多文化共生フェスタ～つるみクロッシング～に中学生、高校生、大学生が母文化継承の発信者として参加する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

実施日	テーマ・内容	参加者数
6月22日（土）	世界の絵本の紹介と読み聞かせ会	100人
6月22日（土）	3館オープンデーで中学生が、中国文化を伝える「蹴羽根（チェンズ）」のワークショップ運営	50人
第1・第3土曜日	高校生や大学生が母語を生かして学習支援教室の初期日本語指導の講師	10人
2020年3月14日（土）	多文化共生フェスタ～つるみクロッシング～	中止

エ 外国人市民と日本人市民の交流

（ア） 3館オープンデー「サルビアわんぱく☆ランド」

鶴見国際交流ラウンジ・鶴見中央コミュニティハウス・サルビアホールの協働イベント

日時：6月22日（土） 10：00～16：00

内容：「鶴見区の外国人人口についてのクイズに答えて国旗シールをもらおう！」、利用団体の活動紹介パネル展示、外国人による日本語スピーチや踊り、世界の絵本紹介と多言語による読み聞かせ（協力：鶴見図書館）、4階ホワイエで世界の屋台・ピニャータを行いました。

参加者数：1,800人（イベント全体の入場者数）

（イ） 交流部会による交流会

日本人市民と外国人市民の相互理解を進めるため、下記の通り、交流会を実施しました。昨年続き、「多文化共生フェスタ 2020～つるみクロッシング～」は2020年3月14日（日）区民文化センターサルビアホールの音楽ホールで開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

実施日	テーマ・内容	参加者数
7月30日（火）	やぶさめワークショップ	19人
10月26日（土）	多文化の街 鶴見を歩こう	29人
2020年2月8日（土）	狂言ワークショップ	30人
2020年3月14日（土）	多文化共生フェスタ～つるみクロッシング～	中止

オ 市民の多文化共生に関する活動のための支援

（ア） 活動場所の提供・団体支援

a 団体への研修室の貸し出し

ラウンジ利用登録団体に研修室の貸し出しを行い、研修室を活用した日本語教室、外国につながる子どもたちの学習支援、国際交流活動等が開催されました。

登録団体数：51団体

ラウンジ利用人数：18,179人

研修室利用率：76.2%

（イ） 地域の人材育成

ボランティアの育成講座などの人材育成事業を行いました。

a 日本語学習支援

（a） 日本語ボランティア入門講座

対象：鶴見区内の日本語ボランティア活動を行う意思のある人

日時：9月20日（金）～12月6日（金） 毎週金曜日 13：30～16：00（全11回）

参加者数：17人（14人が修了、うち13人がラウンジで活動する各ボランティアグループに参加）

（b） 日本語ボランティア ブラッシュアップ講座

対象：現在鶴見区内で日本語ボランティアとして活動中の人

実施時期：5月22日（水）～2020年2月15日（土） 全5回

参加者数：延べ151人

※2020年2月15日(土)第5回日本語ボランティア・ブラッシュアップ講座「外国人住民の支援で知っておきたい国民健康保険・国民年金の仕組みと手続き～誰もが安心して横浜で暮らすために～」(鶴見区役所保険年金課と連携、参加者36人)

(c) ボランティア日本語教室

日本語ボランティア6団体がラウンジを会場に日本語教室を開催しました。

「日本語教室なかま」(火曜日午前・夜間)、「鶴見日本語教室」(水曜日夜間)、「日本語で楽しむ会」(木曜日午前)、「トピックスかいわ教室」(金曜日午前)、「こんにちは・国際交流の会」(夜間)

※相談に応じて随時開催「1.2.3日本語支援の会」

b 学習支援ボランティア研修講座の実施

(a) 国際教室の先生に聞いてみよう～外国につながる子どもたちに楽しく学習させるために～
日時：7月6日(土) 13:30～15:30

講師：斎藤俊子(鶴見小学校国際教室担当教諭)

参加者：14人

(b) うしおだYY見学会

外国につながる子どもたちがアイデンティティを確認する機会となる潮田小学校の取組を見学

日時：10月21日(月) 12:50～15:00

参加者：19人

(c) 鶴見区外国につながる子どもたちへの生活・学習支援関係者のための懇談会

日時：2020年3月24日(火) 15:00～16:50

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

c グローバル人材育成

多文化共生のまちづくりの担い手づくりの一環として、外国につながる児童が在籍する学校のラウンジ訪問を受入れました。

(a) 10月28日(月)下末吉小学校4年1組(中国につながる児童在籍)→11月7日(金)出前授業

(b) 11月18日(月)豊岡小学校5年2組→12月7日(土)生活総合フェスティバルで発表

d 就学前の子どもと保護者の支援につなげる人材育成

外国につながる親子について語り合おう(鶴見区地域子育て支援拠点「わっくんひろば」との共催)

日時：2020年1月29日(水) 15:00～16:30(鶴見国際交流ラウンジ研修室A・B)

講師：諸見里みゆき(アルゼンチン生まれの4歳保育園園児の保護者)

参加者13人

e 教職員研修会

ラウンジを利用する児童生徒が多い鶴見中学校ブロック(鶴見中学校・鶴見小学校・豊岡小学校)の教職員研修会を教員と連携して企画・実施しました。

実施日：8月26日(月)

場所：鶴見小学校

内容：「外国につながる子どもたちが安心して豊かに生活できる学校・地域をめざして」

講師：鶴見国際交流ラウンジ館長補佐、窓口スタッフ(中国語)

参加者：100人(鶴見中学校、鶴見小学校、豊岡小学校教職員と鶴見区所インターン学生)

f 鶴見区福祉保健センターと連携した啓発研修会

鶴見の外国人集住の歴史及び増加する外国人並びに南米の浴場・理美容・クリーニングの文化の違い

いを伝えました。

日時：2020年2月4日（火） 10：00～11：00

会場：鶴見公会堂

内容：「多文化の街 鶴見 多文化共生をめざして」

講師：鶴見国際交流ラウンジ館長補佐、ボリビア人窓口スタッフ（スペイン語）

参加者：80人 浴場・理美容・クリーニング組合員

（ウ） 団体間のネットワーク強化

ラウンジ利用団体の連携による多文化共生の推進と地域で活動する団体のニーズ把握を目的として、ラウンジ利用者会議を2020年3月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。